

ジョー、満月の島へ行く (1990)

JOE VERSUS THE VOLCANO

メディア 映画

ジャンル ファンタジー ロマンス

製作国 アメリカ

時間 107分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

常にどこか体の具合の悪い気がしているジョー（ハンクス）が医者から受けた診断は余命半年。気に入らない上司のいる職場を辞め、その夜同僚（ライアン）といい雰囲気になるも、彼の寿命を聞いた彼女は去る。翌朝、とある会社の社長（ブリッジス）が彼を訪ねてくる。生きている間はカード使い放題の代わりに、ある南の島にしか無いレアメタルを守るべく火山を諫めるための生贊として彼を遇そうというのだ。自暴自棄で二つ返事のジョーは、山ほど買い物をしカリフォルニアへ。現地で彼を出迎えたのは社長令嬢のアンジェリカ（ライアン）。画家で詩人で情緒不安定な彼女に送られ、同じく令嬢のパトリシア（ライアン）のヨットで島へと向かう。文字通り順風満帆かに見えた旅だったが、台風がすぐそこに迫っていた……。アンブリン印のアダルト・ロマンティック・ファンタジー。ハンクスとライアンの静かなる演技合戦が見物で、ライアンは一人三役をこなす。特に二番目のアンジェリカが普段と違っている役どころで面白い。文明擦れした島民たちが“ジョウ・カムズ・マーチング・ホーム”でジョーを迎えるのが可笑しい（「ダイ・ハード3」の強奪シーンで使われる、あの曲です）。

【クレジット】

監督	ジョン・パトリック・シャンリー	John Patrick Shanley
製作	テリ・シュワルツ	Teri Schwartz
製作総指揮	スティーヴン・スピルバーグ	Steven Spielberg
	キャスリーン・ケネディ	Kathleen Kennedy
	フランク・マーシャル	Frank Marshall
脚本	ジョン・パトリック・シャンリー	John Patrick Shanley
撮影	スティーヴン・ゴールドブラット	Stephen Goldblatt
特撮	ILM	ILM
編集	リチャード・ハルシー	Richard Halsey
	ケネス・ワンバーグ	Kenneth Wannberg
音楽	ジョルジュ・ドルリュー	Georges Delerue
	ピーター・ゴードン	Peter Gordon
出演	トム・ハンクス	ジョー
	メグ・ライアン	デデ
	ロイド・ブリッジス	グレイナモア
	ロバート・スタック	ドクター・エリソン
	エイブ・ヴィゴダ	
	ダン・ヘダヤ	
	バリー・マクガヴァーン	
	アマンダ・プラマー	
	オシー・デイヴィス	

キャロル・ケイン

Carol Kane